公益社団法人　摂津市シルバー人材センター

２０２５（令和７）年度

定 時 総 会 次 第

【 第1部 】

１、開会あいさつ

２、来賓祝辞

３、議長選出

４、資格審査報告

５、議事録署名人選出

６、議事

議案第　１号　2024(令和6)年度事業報告について

議案第　２号　2024(令和6)年度決算報告について

① 決算報告について

② 監査報告について

議案第　３号　役員の選任について

議案第　４号　会費規程の一部改正について

報告第　１号　2025(令和7)年度事業計画書について

報告第　２号　2025(令和7)年度収支予算書について

７、閉会あいさつ

【 第2部 】

１、お楽しみ抽選会

※次の方は、抽選会の対象となります。
・開催当日、受付にて抽選券を提出された方。
・センターの業務により欠席された方で、かつ有効な委任状を提出された方。
詳細は、事務局だよりをご覧ください。

議案第１号

２０２４(令和６)年度　事業報告書

令和６年度は、定時総会、ブロック別総会、街の美化活動などが制約なく開催できるようになりました。ブロック別総会では、地域班活動の充実と委員の負担軽減に向けた話し合いを通じて新たに地区長や副地区長に立候補される方も居られ、徐々に活気づいてきました。街の美化活動やウォーキング大会、さらに初めて開催した「歌って笑ってカラオケ会」には楽しむ会員の姿があり、地域貢献団体であるシルバー人材センターの一員として自覚を持って取り組まれています。しかし、行事の参加者数はコロナ禍以降も低迷しており、役員の呼びかけに応えて参加される方はまだ限定的と言えます。

就業に関しては、安全・適正就業部会の継続就業会員の期間満了に伴う審査会で、就業開始から５年以上となる会員に書面により「１年間の契約期間延長」を通知して、次の就業先への異動を促して長期就業の解消に向けて歩み出しました。

当期の決算については、受託事業収入、派遣事業収入、補助金等を合わせた事業収入合計は５億８，１６８万円で、前年度に比べ１，６１８万円の増加となりました。また、事業支出は５億６，１１２万円で、前年度に比べ７８０万円増加し、差引き２，０５５万円の黒字となりました。諸物価高騰やインボイス制度による税負担など支出が増加しましたが、会員の皆さまのご努力と発注者様のご理解を得て契約を維持できたことが要因であります。

しかし、令和６年１１月のフリーランス保護法施行に伴い順次契約方法を見直しますが、民間事業所のお客様には消費税負担が重くのしかかり、シルバー離れを加速させる懸念があります。今こそ、会員と役職員は一層の危機感を持って主体的に業務を執行するとともに、センターの存続に向けて課題の解決と事業目標の達成に注力してまいります。

実施状況報告

令和６年度の事業実施状況について、以下のとおり報告します。

（１） 数値目標と実績

① 会員数

	目標数値	実績数値
会員数（特別会員を含む）	1,040 名	903 名
新入会者数	190 名	90 名

※特別会員を含む。

② 契約件数

	目標数値	実績数値
受託事業	500 件	287 件
派遣事業	130 件	70 件
計	630 件	357 件

③ 契約金額

	目標数値	実績数値
受託事業	532,000 千円	539,652 千円
派遣事業	64,000 千円	32,766 千円
独自事業	0 千円	0 千円
計	596,000 千円	572,418 千円

具体的実施事業

（１） 会員の拡大

（ア）研修推進委員会の取組み

研修推進委員は、入会説明会で自身の体験を基にシルバーの魅力を紹介し、会員の心得をわかりやすく解説するなどして、参加者を入会に導きました。

安全・適正就業部会と共同で中堅会員研修を企画して、就業先の次期リーダー候補や理事６７名が参加しました。研修推進委員会が作成したテキスト「よりよい就業をめざして」に沿った講話により、会員のスキルアップとマナー向上を図って、センターの信頼度維持と事業を持続できるよう取り組みました。

（イ）クチコミによる会員拡大

会員紹介キャンペーン（クチコミで入会すると２ポイント、就業すると３ポイント、計５ポイント付与）を継続しました。会員クチコミによる入会者は３名増の２７名となりましたが、知人クチコミは１１名減の１７名となりました。

会員クチコミ２７名のうち１７名がセンターで就業しました。前年度のクチコミによる入会者の就業率は約５４％（２４名中１３名が就業）で、約６３％に上昇しました。センター全体の就業率８３．８％に届かず、入会者の希望に十分応えられたとは言えませんでした。

（ウ）ホームページ他を活用した会員拡大

ホームページではセンターの仕組みを説明し、各行事の開催報告や就業情報を随時掲載して、どなたでも情報を得ることができます。センターでの活動を事前に知ることで、入会手続きにスムーズに移行できます。しかし、ホームページを見て入会に至った方は全体の１０％前後で推移しています。

公式ＬＩＮＥは、会員だけでなくどなたでも登録でき、入会前から様々な情報を得る手段として活用できます。公式ＬＩＮＥから就業情報の閲覧や行事参加申込などができ、利用者が増えていますので、事務局だよりを補完する目的で公式ＬＩＮＥを随時発信して、注意喚起や行事開催の呼びかけを行いました。

これらＳＮＳの活用によって、会員への情報発信をより進めてまいります。

（エ）社会参加の促進と生きがいの提供

高齢期の三大不安（「お金」「健康」「孤独」）に向き合い、皆さんが健康に暮らすためにシルバー人材センターは大きな意義があります。

働いて収入を得ることで、お金の不安が解消できます。

毎日の運動や偏りのない食事と健康診断の受診などで、健康の不安が解消でき

ます。

社会とのつながりを持つこと、地域のお役に立つこと、地域や組織の一員として役割を見つけて行動することで、孤独の不安を解消できます。

センター会員はその活動を通じて、三大不安の解消が期待できるので、全ての会員がもっと積極的に参画するよう、役員・委員が元気にけん引していかなければなりません。

（オ）入会説明会の開催

入会説明会は、毎月１回、年間１２回の計画に基づいてコミュニティプラザで開催しましたが、集会所や公民館などでの出張説明会は、参加者数が見込めず見送りとなりました。

市内全域でのポスティングやカラオケ会の開催など、会員拡大に努めましたが年度末会員数は前年度比マイナス４３名の９０３名となりました。

（２） 就業機会の拡大

（ア）就業機会の適正な提供

会員への就業機会の提供には、事前に就業先に赴き、安全に関する配慮がなされているか、会員の体力や能力に適しているかなどを確認した後に紹介するよう心掛けました。

しかし、事前研修中や就業開始後すぐに辞退されるケースが見られたため、希望職種や経歴、業務への適応力などを把握した適正な人員配置が課題となっていました。そこで、仕事の質を高めてお客様満足度を向上させることを目的として、会員への業務紹介時には会員の経歴等に加えてセンターへの貢献度（行事参加状況、役員歴等）を加味して選考します。毎年２月に実施する継続就業会員の期間満了に伴う審査会においても就業先での評価はもちろんのことセンターへの貢献度も加味して厳正に審査します。以上を安全・適正就業部会並びに理事会で確認して事務局だよりにて周知しました。

（イ）受託事業の拡大

受取配分金は４億６，２８７万円で、前年度比２２３万円の増加となり、事務費と材料費を合算した受託事業収入は５億３，９６５万円で前年度比１，８４７万円の増加となりました。

業務の維持に努め、大阪府最低賃金同額またはそれ以上を基準とした契約を徹底したことにより配分金が増額となり、これまで据え置きとなっていた公共との契約では事務費率の見直しが実施されて契約金額が伸びて、目標額を上回りまし

た。

（ウ）労働者派遣事業の拡大

今年度の契約件数は７０件で、前年度に比べて１２件減少し、派遣賃金は２，５８９万円で、前年度に比べて５４１万円の減少となりました。また、事務費（手数料）を含めた派遣契約金額は３，２７７万円で、前年度に比べて６２５万円の減少となり、目標値の６，４００万円を下回りました。

これは、民間就労開拓嘱託員による契約先の確保に努めたものの、発注者からの人員削減や契約解消の申し入れを受け、また未契約事業所への新規開拓が進まなかったことが要因となりました。

（エ）独自事業の支援

高年齢者向けパソコン教室は参加者の確保が見込めないため、教師専用に確保していたワークプラザ研修室を職域班や同好会などの活動にも利用できるようにしました。

今後も地域のニーズを捉えて、パソコン教室スタッフが自発的に事業展開できるよう支援してまいります。

（オ）介護予防・日常生活支援総合事業の拡大

訪問型サービスＡ－２事業の申込みは４件ありましたが、速やかに会員を手配することができず契約締結には至りませんでした。

ご利用者からの要望があれば直ちに会員を確保するため、訪問介護員などの有資格者や講習修了者の確保が課題となりました。

（カ）会員のスキルアップ

加齢による運転スキルの変化を見極めて安全運転に徹するため適齢診断を高齢者移送サービス業務の全従事者が受講しました。

大阪府シルバー人材センター協議会との共催により開催した介護送迎者運転講習とポリッシャー（特別清掃）講習には、５名ずつ、計１０名が受講しました。介護送迎者運転講習では、介護車両を安全・快適に運行する技術を習得して、高齢者移送サービスの予備スタッフとなりました。ポリッシャー（特別清掃）講習では、公共施設等で実施する特別清掃の予備スタッフとなりました。引き続き、講習会を通じて会員のスキルアップを図り、お客様満足度向上を目指してまいります。

（３） 普及啓発活動の推進

（ア）普及啓発イベントの開催

大シ協北部ブロックシルバー人材センターフェスティバル（２０２４）に参画し、池田市の豊島野公園で普及啓発活動を行いました。当日は、あいにくの天気にも関わらず、多くの会員・役員が元気いっぱいに参加してシルバー事業の普及啓発を行いました。

せっつシルバーフェスタとシルバー展の開催は見送りとなりましたが、女性部会が企画した「歌って笑ってカラオケ会」には１８０名の来場者、３３曲の歌声に会場が包まれ、コミュニティプラザコンベンションホールは大変賑わいました。

（イ）ボランティア活動の支援

センターの会員は、仕事を通して地域社会や会員同士がつながりを持ち、仕事での評価を高めます。誰かのお役に立ち、地域社会から認められ、自尊感情を醸成しています。

センターでは、会員組織を強固なものとするため、また地域貢献を実践するため１１月に街の美化活動を企画し、１０４名が参加しました。

認知症サポーター養成講座は、交通専従員班を中心に３０名が受講しました。

ボランティア活動の参加者には、行事参加シール（１ポイント）を付与しました。

（ウ）チラシのポスティング等

センターの業務紹介と会員募集を兼ねたＰＲチラシを刷新して、５月に市内全域でポスティングしました。また、チラシはセンター窓口、公民館などに配架しました。

新入会員の皆さんには、会員活動の第一歩としてポスティングを無償で協力いただきました。

今年度入会者９０名のうち、チラシを見て入会したのは前年度の６名（６．４％）から８名（８．９％）に増加しました。

（エ）機関紙、市広報誌、ホームページ等の活用

会員及び知人を含むクチコミをきっかけとした入会者は、前年度５２名（５５．３％）から４４名（４８．９％）に減少したものの、依然強力な啓発手段となっています。

再入会は９．６％から１６．７％、摂津市広報を見た方は１０．６％から１５．６％にそれぞれ増加しました。

機能強化に努めたホームページですが、入会のきっかけとした方は１２．８％から７．８％に減少しました。ホームページの更なる充実と活用が課題となりました。

（４） 安全就業・適正就業の推進

（ア）安全就業の推進

安全・適正就業部会では、就業先での熱中症予防、事故防止、交通安全、マニュアルの整備と遵守などの現状を視察する安全パトロールを６回実施し、パトロールの結果と改善策を事務局だより等で周知しました。

事故発生状況については、年度内に保険金請求手続きが完了したものが傷害事故、賠責事故ともに１件ありました。

しかし、保険請求手続きが年度内に未完了となった傷害事故２件、賠責事故１件があり、受取保険金は予想もできません。高額の保険金を受け取ることになった場合、令和８年度以降の保険掛け金に多大な影響を及ぼすことが容易に想像できます。今こそ、「安全第一」「事故ゼロ」を心に刻んで、一丸となって取り組まなければなりません。

１１月には改正道路交通法が施行され、自転車運転中のながらスマホ、自転車の酒気帯び運転などについて新たな罰則が整備されました。全てのブロック別総会において、摂津警察署交通課に依頼して交通安全講話を開催して２４４名が受講しました。私たちシルバー会員は、摂津市民の良き手本となって交通安全を実践いたします。

事故防止と並行して会員の健康管理の取り組みとして、会員登録更新手続きの際に健康診断またはかかりつけ医での受診状況を確認しました。１年以内に受診された方は９６．４％、前回受診から１年以上経過した方は１．２％、受診経験が無い方２．４％となりました。少なくとも毎年１回受診されるよう、勧奨しました。

（イ）リーダー研修の開催

９月に開催したリーダー研修には、合計８４名の参加がありました。

この研修では摂津市人権啓発推進顧問を講師として「人権研修～思いやり、奉仕・感謝の心を仕事に活かすために～」を開催しました。特に摂津市との契約において就業する会員には公務員と同等の接遇スキルを求められるため、研修で学んだことを業務に活かしてトラブル防止とお客様満足度向上を実践しなければなりません。

（ウ）適正就業の推進

入会説明会の参加者には、会員のしおり、適正就業ガイドライン（全シ協発行の「シルバー人材センターを活用する高齢者の皆さまへ」）、よりよい就業をめざして等を配布して、適正就業の取組みを進めました。

お客様が喜んでくれるからとの強い思いから、マニュアルや契約書に無い業務を安易に引き受けて、トラブルや事故につながる事例もあるため、「一人で判断しない」「班長、リーダーとよく相談する」「センターに報告する」ことの重要性をリーダー研修や中堅会員研修で注意喚起しました。

会員の病気やケガによって欠員が生じるとグループ内での調整が困難となる就業先やセンター会員の平均を上回る収入を得ている就業先、また会員の高齢化が進んで身体的負担が高まると予想される就業先には、増員や配置換えの措置を取りました。増員や配置換えに際しては、会員の希望を踏まえ、ていねいな説明を行いました。

また、業務の慣れにより接遇面で問題となるトラブル事例が発生しており、会員の高齢化と合わせて取り組みが必要となっていました。継続就業会員の期間満了に伴う審査会で、就業開始から５年以上となる会員に書面により「１年間の契約期間延長」を通知して、次の就業先への異動を促しました。

就業年限超過者の異動２８名、欠員補充１５名、増員１３名、健康都合７名、増員等１１名、計７４名に業務を紹介して、適正就業に取り組みました。

（５） 組織体制の活性化

（ア）専門部会の充実

専門部会は、理事会から付託された事項を検討・協議して、事業計画を効率的に実施するために設置された組織で、安全・適正就業部会、研修推進委員会（会員拡大プロジェクトチームを兼務）、事業部会、女性部会の４部会体制での活動となりました。

安全・適正就業部会では、安全就業と適正就業の取組み、緊急時対応カードや安全対策用品の活用、リーダー研修と中堅会員研修の開催、期間更新の審査などを行いました。

研修推進委員会では、入会説明会の講師を務め、就業マニュアル「よりよい就業をめざして」の解説を行いました。

事業部会では、厚生会活動としてウォーキング大会、街の美化活動を実施しました。

女性部会では、歌って笑ってカラオケ会を開催して会員と市民との交流とセンター事業の普及啓発に取り組みました。参加された市民に、会員登録を呼びかけま

したが入会には至りませんでした。

（イ）職域班の充実

職域班は、会員相互の連携を強化し、円滑に就業を行うために編成された組織で、学校施設管理班、体育施設管理班、除草班、施設管理班、庁舎班、交通専従員班、放置自転車班、コミプラ班の８班体制で、自主的に役員を選出して、役員を中心としての活動に取り組みました。

班ごとの総会に加えて、研修会や親睦行事が徐々に復活してきました。さらに、会員相互によりよい関係性を築いて、センター事業に寄与していくことがこれからの課題となりました。

（ウ）地域班の充実

地域班は、地区内外の相互連携と調整を図るために編成された組織で、８ブロック２７地区での活動となりました。

地域班活動の中心となる担当理事と地区長の要望を受けて、役員意見交換会を開催して理事と地区長の役割についての再確認とブロック別総会開催に向けた打合せを行いました。

その後、全てのブロックで開催することはできましたが、参加者は計２４４名と低調でした。出席率をブロック別に見ますと２０％から４２％と大きな開きがありました。

地区長の選出方法を見直し、副地区長の導入を積極的に呼びかけたところ、地区長と副地区長を合わせて１９名増の５０名となりました。一人でも多くセンター事業に関心を持って自らの意思で活動されることは明るい兆しと言えます。

（エ）インボイス対策

インボイス対策では、令和６年度はお客様には事務費率の引き上げによるご負担をお願いし、会員には大阪府最低賃金と同等の配分金設定としましたが、依然としてセンターの負担は大きなものとなっており、全国のセンターが存続の危機に直面しています。

そのような状況に対して、上部団体が新たな契約方法として包括契約を導入したのを受けて、その効果を見極めて新年度から摂津市との契約において導入することを決定しました。

民間事業所については、令和７年度中に説明と交渉を進め、令和８年度から導入します。

（オ）コンプライアンス（法令遵守）とＣＳＲ（社会貢献）活動の推進

コンプライアンスの推進については、就業先での個人情報保護と漏洩防止を全会員に誓約してもらい、交通法規や会員就業規則の遵守、ハラスメントの防止を事務局だよりで呼びかけました。

ＣＳＲ活動の推進については、センターが就業を望む高年齢者の受け皿となるほか、地域貢献の観点から清掃などのボランティア活動は継続しました。

ＳＤＧｓ（持続可能な開発目標）の達成を会員が実感できるよう、就業機会と活動機会をともに拡大させる必要があります。

附属明細書

会　員　状　況　（令和6年度）

○会員数増減

	正会員			特別会員			計
	男	女	計	男	女	計	
前年度末	576	370	946	1	0	1	947
入会者数	42	48	90	0	0	0	90
退会者数	84	49	133	1	0	1	134
差引増減	△ 42	△ 1	△ 43	△ 1	0	△ 1	△ 44
本年度末	534	369	903	0	0	0	903

（名）

○月別入退会者数

	入会			退会		
	男	女	計	男	女	計
4月	4	8	12	52	35	87
5月	8	4	12	18	8	26
6月	3	5	8	0	0	0
7月	2	2	4	0	0	0
8月	6	5	11	2	1	3
9月	2	2	4	1	1	2
10月	6	1	7	3	0	3
11月	2	4	6	0	0	0
12月	0	3	3	0	0	0
1月	1	3	4	4	0	4
2月	6	8	14	2	2	4
3月	2	3	5	2	2	4
合計	42	48	90	84	49	133

（名）

＜参考＞

退会理由の内訳

病気（本人）	20
センターを通じて就職	0
その他で就職	6
死亡	12
転居	3
就業機会なし	0
家庭の事情（介護等）	4
高齢	12
会費未納	75
その他	1
合計	133

（名）

○年齢別・性別・就業希望職群別会員数

（令和6年度末現在）

	60歳未満		60～64歳		65～69歳		70～74歳		75～79歳		80歳以上		計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
専門技術群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	3	1
技能群	0	0	0	0	0	0	2	1	7	0	5	0	14	1
事務整理群	0	0	1	2	3	8	8	6	4	9	9	12	25	37
施設管理群	0	0	2	4	20	10	47	16	95	27	120	6	284	63
折衝外交群	0	0	0	0	0	1	1	1	0	4	2	9	3	15
軽作業群	0	0	2	4	20	10	45	46	70	75	45	66	182	201
サービス群	0	0	0	1	0	2	2	6	1	18	5	15	8	42
その他	0	0	3	0	4	0	3	6	5	3	0	0	15	9
合計	0	0	8	11	47	31	108	82	182	136	189	109	534	369

（名）

（注）　1：職群の取り方は、各会員の第1希望による。

2：職群の内容は、「職群班分類及び仕事の事例」による。

○会員の平均年齢・最高年齢

	平均年齢	最高年齢
男性	77.1歳	92歳
女性	76.3歳	92歳
全体	76.8歳	ー

○摂津市の人口と入会率

（名・%）

		前年度末	今年度末
摂津市		86,346	86,300
	60歳以上	26,440	26,398
摂津市シルバー		947	903
	入会率	3.58	3.42

実　績　表　（令和6年度）

Ⅰ　受託事業

○公民別契約状況

	就業延時間	就業延人員	申込件数	受注件数	契約金額			
					配分金	事務費	材料費	計
公　共	246,526	53,603	78	76	298,609,931	35,683,515	18,171,698	352,465,144
民　間	129,470	31,356	220	211	164,260,241	19,595,899	3,331,229	187,187,369
計	375,996	84,959	298	287	462,870,172	55,279,414	21,502,927	539,652,513
	（時間）	（人日）		（件）				（円）

○職群別契約状況

	申込件数	受注件数	契約金額			
			配分金	事務費	材料費	計
管理	0	0	0	0	0	0
専門的・技術	1	0	0	0	0	0
事務	3	3	780,545	88,025	184,082	1,052,652
販売	0	0	0	0	0	0
サービス	103	102	278,752,583	33,326,265	5,914,165	317,993,013
保安	18	18	599,523	89,913	0	689,436
農林漁業	6	4	4,792,553	572,544	0	5,365,097
生産工程	1	1	65,520	0	0	65,520
輸送・機械運転	1	1	7,814,711	2,662,786	1,135,463	11,612,960
建設・採掘	0	0	0	0	0	0
運搬・清掃・包装等	165	158	170,064,737	18,539,881	14,269,217	202,873,835
計	298	287	462,870,172	55,279,414	21,502,927	539,652,513
		（件）				（円）

Ⅱ　派遣事業

○職群別・公民別契約状況

		就業延時間	就業延人員	受注件数	契約金額		
					賃金	手数料等	計
職群別	管理	0	0	0	0	0	0
	専門的・技術	0	0	0	0	0	0
	事務	472	10	3,476,680	977,994	4,454,674	
	販売	0	0	0	0	0	0
	サービス	996	17	6,241,009	1,625,498	7,866,507	
	保安	0	0	0	0	0	0
	農林漁業	0	0	0	0	0	0
	生産工程	135	2	993,570	279,134	1,272,704	
	輸送・機械運転	0	0	0	0	0	0
	建設・採掘	0	0	0	0	0	0
	運搬・清掃・包装等	3,652	41	15,180,990	3,990,959	19,171,949	
計		5,255	70	25,892,249	6,873,585	32,765,834	
公民別	公　共	224	2	1,660,320	531,302	2,191,622	
	民　間	5,031	68	24,231,929	6,342,283	30,574,212	
		（人日）	（件）			（円）	

※左記手数料の内センター分

3,164,348

Ⅲ 前年度比較

○事業別契約金額

(円)

	配分金・賃金			契約金額		
	前年度	今年度	増減	前年度	今年度	増減
受託	460,644,405	462,870,172	2,225,767	521,177,865	539,652,513	18,474,648
派遣	31,300,593	25,892,249	△ 5,408,344	39,015,784	32,765,834	△ 6,249,950
計	491,944,998	488,762,421	△ 3,182,577	560,193,649	572,418,347	12,224,698

○事業別就業実人員

		前年度	今年度	増減	
年度末会員数		946	903	△ 43	(名)
就業実人員	受託	715	695	△ 20	(名)
	派遣	72	62	△ 10	(名)
	計	787	757	△ 30	(名)
就業率	受託	75.6	77.0	1.4	(%)
	派遣	7.6	6.9	△ 0.7	(%)
	計	83.2	83.8	0.6	(%)

○平均収入(配分金)

	前年度	今年度	増減	
1日平均就業時間	4.5	4.4	△ 0.1	(時間)
1年平均就業日数	121.1	122.2	1.1	(日)
1時間平均	1,171	1,231	60	(円)
1日平均収入	5,323	5,448	125	(円)
1年平均収入	644,258	666,000	21,742	(円)

○公民割合

	前年度		今年度		増減		
	公共	民間	公共	民間	公共	民間	
受注件数	75	337	78	279	3	△ 58	(件)
	18.20	81.80	21.85	78.15	3.65	△ 3.65	(%)
契約金額	330,108,885	230,084,764	354,656,766	217,761,581	24,547,881	△ 12,323,183	(円)
	58.93	41.07	61.96	38.04	3.03	△ 3.03	(%)

※外郭団体、個人家庭は、民間に含む。

(注記)
金額を万円、千円単位で表記する際、個別に四捨五入する。
比率を%で表記する際、個別に四捨五入する。

（1） 会員の拡大

入会説明会の開催

開催日		参加予定者数			入会者数		
		男性	女性	計	男性	女性	計
【定例】	4月17日(水)	9名	11名	20名	4名	8名	12名
	5月15日(水)	11名	8名	19名	8名	4名	12名
	6月19日(水)	8名	6名	14名	3名	5名	8名
	7月17日(水)	7名	5名	12名	2名	2名	4名
	8月21日(水)	9名	5名	14名	6名	5名	11名
	9月18日(水)	5名	2名	7名	2名	2名	4名
	10月22日(火)	9名	4名	13名	6名	1名	7名
	11月20日(水)	5名	4名	9名	2名	4名	6名
	12月18日(水)	2名	2名	4名	0名	3名	3名
	1月15日(水)	2名	4名	6名	1名	3名	4名
	2月19日(水)	9名	9名	18名	6名	8名	14名
	3月13日(木)	4名	4名	8名	2名	3名	5名
合　計		80名	64名	144名	42名	48名	90名

（2） 就業機会の拡大

未就業会員相談等

	日　程	内　　容　　等
未就業会員の現況把握	4月1日 ～4月30日	・会員登録更新時に現況を確認（対象者66名） 希望職種、その他就業条件を聞き取り調査
未就業会員の現況把握	11月～12月	・センター以外での就職、健康都合等で未就業となっている会員の現況を確認（対象者90名） 現況及び希望職種等を聞き取り 調査後に就業開始　4名 紹介待ち　41名 センター以外で就職　12名 健康都合　13名 家事都合　7名 不通(連絡が取れない)　13名
発注者訪問	通年	・センターへの満足度を聞き取り、契約内容を確認。新年度への契約更新を依頼 ・就業実態に合わせて、請負から一般労働者派遣事業への切替えを要請

会員のスキルアップ

	日　程	場　　所	内　　容　　等
平和を考える市民のつどい	8月17日	摂津市民文化ホール	・『荒野に希望の灯をともす～医師 中村　哲　現地活動35年の軌跡～』上映会 監督　谷津　賢二氏　講演会 会員16名参加
摂津市交通安全大会	9月19日	摂津市民文化ホール	・交通安全「吉本興業すっちーの一日警察署長による交通安全クイズ」 ※会員向け交通安全講習と位置づけ 会員77名参加
ポリッシャー（特別清掃）講習	9月19日	シルバーワークプラザ	・特別清掃、ポリッシャー講習会 ・清掃手順、機械の安全な取扱い 会員5名修了
介護車両運転者講習	11月1日	シルバーワークプラザ	・移動サービス概論、関係法令 ・障がいの知識及び利用者理解 ・接遇及び介護技術 ・福祉自動車の特性と自動車の安全運転に関する講義 ・緊急時の対応 会員5名修了
適齢診断受診	2月23日	ミヤコジマドライビングスクール	・ドライバーの性格、安全運転態度、認知・処理機能、視覚機能など心理及び生理の両面から個人の特性を把握し、判定を基にカウンセリングを受ける。 会員7名受診（移送業務従事者）
大シ協福祉家事援助サービス事業研修会	3月4日	エル・おおさか 本館7階	・心もスッキリ！効率よく簡単に「片付け」＆「掃除」をしよう』 自然派ハウスクリーニング HappyLife　代表　山崎ゆか氏 ・事例発表　子育て・家事支援業務 (公社)門真市シルバー人材センター　木元　千佳氏 会員2名参加
避難訓練	8月5日 1月14日	コミュニティプラザ他	・避難誘導及び消火訓練 会員4名参加 （事務局職員も参加）
千里丘 三宅柳田 味舌 摂津 別府 味生 鳥飼・鳥飼東 鳥飼西・鳥飼北	10月24日 ～3月18日 全8回	コミュニティプラザコンベンションホール、千里丘公民館、安威川公民館、別府コミセン、味生公民館、新鳥飼公民館	・交通安全講習 自転車に関する道路交通法の改正について　摂津警察署交通課 ・防犯講習 特殊詐欺、架空請求等の被害者にならないために　摂津警察署生活安全課 ・摂津市役所市民課（出前講座） マイナンバーカードについて ・地区長、副地区長の選出 会員244名参加

（３）　普及啓発活動の推進

普及啓発活動

	日　程	場　所　等	内　容　等
事務局だより	・第 170 号 ・第 171 号 ・第 172 号 ・第 173 号 ・第 174 号	5 月 14 日発行 7 月 23 日発行 9 月 27 日発行 12 月 17 日発行 3 月 12 日発行	・定時総会開催案内 ・思いやりと優しさあふれるシルバーをめざして ・会員登録更新手続きのお知らせ ・配分金支払証明書と確定申告 ・安全・適正就業部会より 事故発生時の対応、事故防止と熱中症対策、自転車用ヘルメット着用促進、自転車安全利用五則、未就業会員の解消とワークシェアリング、継続就業会員の期間満了に伴う審査会の報告 ・事業部会より 緊急時対応カード&ポイントカードの活用、行事開催のお知らせ、行事参加票（入場整理券）の利用方法 ・研修推進委員会より 就業マニュアルの遵守 ・女性部会より 歌って笑ってカラオケ会開催のお知らせ ・その他 地域班活動への協力依頼、公式ＬＩＮＥの利用促進
摂津市シルバー人材センター公式ＬＩＮＥ	4 月 17 日 ～3 月 12 日 全 26 回	―	・定時総会の開催 ・熱中症にご注意 ・安全就業強化月間のお知らせ ・台風情報にご注意ください ・会員厚生会活動のお知らせ ・新年ごあいさつ ・会員登録更新手続きのお知らせ ・行事開催のお知らせ ウォーキング大会 歌って笑ってカラオケ会 認知症サポーター養成講座 平和を考える市民のつどい 摂津市交通安全大会 登録者 369 名（会員以外を含む）
チラシポスティング	4 月～3 月	市内全域	・会員募集&就業先拡大のチラシポスティング （新入会員 90 名×1 人につき 5 枚）
第 20 回大シ協北部ブロックシルバー人材センターフェスティバル	10 月 19 日	豊島野公園 （池田市）	・ステージイベント等でシルバー人材センターの活動のＰＲ

（4） 安全就業・適正就業の徹底

安全就業・適正就業

	日　程	場　　所	内　　容　　等
就業現場環境点検（安全パトロール）	8月20日 ～10月1日 全6回 就業先 8地点 部会員 延20名で 実施	・センター役員と事務局による安全点検及び指導 ・実施先 第一中学校（管理員） 味舌小学校（管理員及び受付員） 温水プール（駐輪場管理及び管内清掃） 自転車指導員（千里丘西口） 除草（三島荘公園） 交通専従員（鳥飼東小学校） 駅前広場清掃（モノレール南摂津駅前）	
大シ協安全パトロール	10月31日	くすのき公園テニスコート管理 除草（鳥飼上緑地他）	・大シ協安全就業指導員による就業先の点検 ・安全就業及び適正就業の推進に向けて注意事項説明
リーダー研修	9月26日	市立コミュニティプラザコンベンションホール	・人権研修～思いやり、奉仕・感謝の心を仕事に活かすために～ 講師　摂津市人権啓発推進顧問 鷹家　誠治氏 リーダー84名参加
安全・適正就業部会よりお知らせ（事務局だよりにて）	第170号 第171号 第172号 第173号 第174号	事故発生時の対応（速やかに報告してください） 熱中症対策 安全就業強化月間のお知らせ、熱中症にご注意 夏の交通事故防止運動 自転車用ヘルメット着用促進 自転車安全利用五則の遵守 安全就業と健康増進のために 安全で快適な就業先を目指して、交通事故防止 未就業会員の解消とワークシェアリングにご協力を 継続就業会員の期間満了に伴う審査会の報告 緊急時対応カードの利用促進と緊急連絡先の届け出	
会員の安全対策用品の整備等	・自転車用ヘルメット購入助成　5名 （新入会員を対象、1人1回1,000円を助成） ・空調服購入助成　1名 （屋外作業に従事する会員の熱中症対策、1人1回2,000円を助成）		

事故発生状況

	発生日	会　員	事故及びケガ等の状況
傷害事故	令和6年 10月30日	女性 72歳	就業先から徒歩で帰宅途上、躓いて転倒した。 入院2日、通院2日
賠責事故	令和6年 7月11日	女性 81歳	清掃中、発注者所有の掃除機を誤って損傷させた。 25,150円

※ シルバー団体傷害保険及び総合賠償責任保険の対象となる事故で、令和6年4月1日から令和7年3月31日までに保険金の支払いがあったもの及び金額が確定したもの。

※ 会員の年齢は、事故発生当時のもの。

（５）　組織の活性化

定時総会

市民文化ホールにて開催

日程	内　　容　　等
5月31日	会員数858名 出　席609名（内、委任状による代理出席315名） 議案第　1号）　2023(令和5)年度事業報告 議案第　2号）　2023(令和5)年度決算報告 ①　決算報告 ②　監査報告 議案第　3号）　役員の選任 報告第　1号）　2024(令和6)年度事業計画書 報告第　2号）　2024(令和6)年度収支予算書 5月31日原案可決

理事会

日程	内　　容　　等
4月26日 (コミュニティプラザ会議室)	理事数18名、内出席17名、出席監事2名 議案第　1号）　令和5年度事業報告 議案第　2号）　令和5年度決算報告 ①　決算報告 ②　監査報告 議案第　3号）　役員の選任 議案第　4号）　諮問委員の選任 議案第　5号）　令和6年度　収支予算書の一部修正 報告第　1号）　会員入退会状況 4月26日原案可決
5月31日 (市民文化ホール練習室)	理事数12名、内出席12名、出席監事2名 議案第　6号）　代表理事及び業務執行理事の選定 議案第　7号）　特定費用準備資金等取扱規程の制定 5月31日原案可決
10月21日 (シルバーワークプラザ会議室)	理事数12名、内出席11名、出席監事1名 議案第　8号）　配分金支払等規則の一部改正 議案第　9号）　事務費規則の一部改正 議案第10号）　定款第4条第1号に掲げる事業の契約に関する規程の制定 議案第11号）　配分金基準額に関する規準の一部改正 報告第　2号）　職員の採用 報告第　3号）　理事長、副理事長及び常務理事の職務の執行状況 報告第　4号）　会員入退会状況 10月21日原案可決
12月23日 (コミュニティプラザ会議室)	理事数12名、内出席11名、出席監事1名 議案第12号）　職員給与規則の一部改正 報告第　5号）　職員の採用 報告第　6号）　特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律（フリーランス・事業者間取引適正化等法）への対応状況 報告第　7号）　会員入退会状況 12月23日原案可決

日程	内　　容　　等
3月14日 (コミュニティプラザ会議室)	理事数12名、内出席12名、出席監事2名 議案第 13 号)　職員給与規則の一部改正 議案第 14 号)　令和7年度　事業計画書（案） 議案第 15 号)　令和7年度　収支予算書（案） 議案第 16 号)　資金調達及び設備投資の見込み 議案第 17 号)　令和7年度定時総会の運営及び議案 報告第　8 号)　理事長、副理事長及び常務理事の職務の執行状況 報告第　9 号)　職員の採用 報告第 10 号)　特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律（フリーランス・事業者間取引適正化等法）への対応状況 報告第 11 号)　会員入退会状況 3月14日原案可決

専門部会等

	日　程	場　　所	内　　容　　等
事務局の運営に関する定例会議	4月11日 ～3月27日 全23回	センター理事長室	・理事会、専門部会、各事業及び行事の調整、確認 ・事故、トラブル等の状況確認及び対応 ・新型コロナウイルス感染他の状況他
役員意見交換会	8月2日	コミュニティプラザ	・理事の役割とは ・地区長の役割とは ・ブロック別総会の開催 理事7名、地区長18名出席
安全・適正就業部会	8月6日 ～2月18日 全3回	シルバーワークプラザ	・安全パトロールの実施検討 ・リーダー研修（第7回）実施検討 ・安全パトロールの実施報告 ・就業期間満了に伴う就業会員の審査の実施方法見直し検討 ・長期就業の解消に向けた取り組み検討 ・就業期間満了に伴う就業会員の審査会 ・入会、退会会員の状況 ・未就業会員の状況 ・就業会員の異動状況
リーダー研修	9月26日	市立コミュニティプラザコンベンションホール	・人権研修～思いやり、奉仕・感謝の心を仕事に活かすために～ 講師　摂津市人権啓発推進顧問 鷹家　誠治氏 リーダー84名参加
研修推進委員会・会員拡大ＰＴ	通年	コミュニティプラザ会議室	・テキスト「よりよい就業をめざして」を利用した新入会員への研修 4月～3月、12回、90名

	日　程	場　　所	内　　容　　等
中堅会員研修	3月6日	市立コミュニティプラザコンベンションホール	・よりよい就業をめざして 研修推進委員会 委員長　木下秀次氏 ・シルバー人材センターの現状と課題　事務局長　井口久和氏 ・安全・適正就業部会より注意事項説明 中堅会員及び次期リーダー67名参加
事業部会	5月2日 ～3月6日 全6回	シルバーワークプラザ	・街の美化活動、ウォーキング大会の企画検討及び開催報告 ・職域班、地域班、同好会の活動状況報告
ウォーキング大会	10月26日	万博公園自然文化園	・会員の健康増進ウォーキング 会員53名参加
街の美化活動	11月16日	摂津市役所、大正川河川敷及びその周辺	・会員有志ボランティアによる清掃奉仕活動 会員104名参加
女性部会	9月12日 ～3月19日 全5回	シルバーワークプラザ	・会員拡大の取り組み検討 ・「歌って笑ってカラオケ会」開催について（3月29日に開催）
歌って笑ってカラオケ会	3月29日	コミュニティプラザコンベンションホール	・カラオケ（会員及び市民） ・健康体操 ・「上を向いて歩こう」を合唱 参加者数　180名（市民を含む）

全シ協・近シ協・大シ協等開催事業

	日　程	場　所	内　容　等
全シ協定時総会	6月20日	日本教育会館 一ツ橋ホール	議案 ・前年度事業報告及び収支決算報告 ・前年度収支補正予算及び監査報告 ・役員の選任他 報告案件 ・新年度事業計画及び収支予算 ※表決書を提出
全シ協シルバー事業情報交換会議	8月11日	シルバー事務局 （オンライン）	・フリーランス新法への対応について
全シ協会員拡大・就業開拓担当者会議	8月22日	シルバー事務局 （オンライン）	・会員拡大を進めるために～特に重要性が増している取組等～ ・事例発表「出雲市シルバー人材センター～女性会員の活躍と今後の取組への期待～」 ・事例発表「福井市シルバー人材センター～入会したい・ずっと入会していたいと思える魅力あるセンターづくり～」
全シ協派遣元責任者講習会	9月11日 10月29日	ホテルマイステイズ新大阪コンファレンスセンター	・職業紹介事業の概要 ・職務遂行上の留意点、職業安定法及び関係法令 ・シルバー人材センターが行う職業紹介の具体例 ・公正な採用選考の推進 各日程に事務局各1名参加
近シ協定時総会	6月18日	クサツエストピアホテル （滋賀県草津市）	・前年度事業報告及び収支決算報告 ・前年度収支補正予算及び監査報告 ・新年度事業計画及び収支予算 ・役員の選任
近シ協理事会	6月18日 3月18日	クサツエストピアホテル （滋賀県草津市）	・令和6年度管内事務局職員研修会実施報告 ・令和6年度収支補正予算 ・令和7年度事業計画 ・令和7年度収支予算
大シ協定時総会	6月19日	ホテルアウィーナ大阪	・前年度事業報告及び決算報告 ・新年度事業計画及び収支予算報告 ・役員の選任
大シ協幹事会	5月21日 3月17日	大シ協会議室	・令和6年度理事会提出議案（収支補正予算） ・会長・副会長の職務執行状況 ・高齢者活躍人材確保育成事業の実施状況
大シ協理事会	5月27日 ～3月28日 全4回	ホテルアウィーナ大阪	・令和5年度事業報告 ・令和5年度決算報告 ・派遣事業関係規約改定 ・事務規程の改定 ・令和7年度事業計画 ・令和7年度収支予算

	日　程	場　　所	内　　容　　等
大シ協事務局長会議	6月28日 ～2月18日 全3回	ホテルアウィーナ大阪	・全国連合事務局長会議の伝達
大シ協派遣事業運営委員会	11月26日 ～1月28日 全4回	大シ協会議室	・派遣事業派遣労働会員就業規則の改正 ・派遣手数料のうち大シ協分の見直し ・派遣システム使用にかかる費用の見直し
大シ協補助金担当者研修会	1月31日	大シ協会議室	・国庫補助金(初級編) ・補助金システム入力方法
大シ協安全・適正就業推進員会議	2月19日	ホテルアウィーナ大阪	・令和6年度上半期事故発生状況 ・令和7年度安全・適正就業推進基本計画 ・令和7年度安全・適正就業推進年次計画 ・安全・適正な就業等について～請負と労働者派遣事業との関係～ 大阪労働局需給調整事業部 需給調整指導官　中島　聖和氏
大シ協会計・経理実務担当者研修会	2月25日	ホテルアウィーナ大阪	・国庫補助金の適正処理 ・新たな契約方法に対する全国の動向、会計経理及び決算に向けての留意点
大シ協福祉・家事援助サービス事業研修会	3月4日	エル・おおさか 本館7階	・心もスッキリ！効率よく簡単に「片付け」＆「掃除」をしよう 自然派ハウスクリーニング HappyLife　代表　山﨑ゆか氏 ・事例発表　子育て・家事支援業務 (公社)門真市シルバー人材センター　木元　千佳氏

大シ協北部ブロック連絡協議会他

	日　程	場　　所	内　　容　　等
北部ブロック 事務局長会議	4月25日 ～2月28日 全5回	摂津市立コミュニティプラザ他 （北摂各市センター持ち回り）	・大シ協理事会の報告 ・幹事会の報告 ・各専門部会の報告 ・定時総会の運営 ・フェスティバルの開催 ・事業実績の推移
北部ブロックシルバー人材センターフェスティバル実行委員会	6月21日 ～10月15日 全5回	池田市シルバー人材センター	・イベント内容、告知方法の検討 ・出店計画、役割分担の検討
北部ブロック 職員研修検討会	4月23日 ～11月12日 全7回	高槻市シルバー人材センター会議室他 （北摂各市センター持ち回り）	・職員研修内容の検討 ・視察先の検討 ・視察研修に向けた資料作成 ・報告会開催に向けた資料作成
北部ブロック 職員研修検討会 視察研修	8月27日	芦屋市シルバー人材センター	・会員拡大、退会者抑制の取り組み ・独自事業、講座、同好会の活動状況視察
北部ブロック 職員研修検討会 視察研修	8月28日	長浜市シルバー人材センター	・会員拡大、退会者抑制の取り組み ・企画提案方式事業の運営状況視察
北部ブロック 職員研修検討会 報告会	11月25日 11月29日	高槻市立総合市民交流センター	視察研修報告 ＜2日間共通＞ ・伊丹市、米原市、芦屋市、長浜市シルバー人材センターの運営状況 ＜1日目＞ ・これからのセンター職員として必要なもの (公社)東近江市シルバー人材センター　課長　松田　修欣氏 ＜2日目＞ ・民間企業とシルバー人材センター (公社)交野市シルバー人材センター　係長　大西　拓也氏 職員55名参加（内摂津4名）

職域班他の活動

	日　程	場　　所	内　　容　　等
学校施設管理班	11月26日	コミュニティプラザ会議室	研修会 ・出前講座「みんなの防災」 ・質疑応答
	3月21日	コミュニティプラザ会議室	総会 ・前年度事業報告及び決算報告 ・新年度事業計画及び予算案 ・新役員選任
	4月10日 ～3月5日 全9回	シルバーワークプラザ	定例役員会 ・研修会開催検討 ・各学校における問題点の共有 ・事務局より事務連絡
体育施設管理班	3月28日	コミュニティプラザ会議室	総会 ・前年度事業報告及び決算報告 ・新年度事業計画及び予算案 ・新役員選任
除草班	3月18日	シルバーワークプラザ	総会 ・前年度事業報告及び決算報告 ・新年度事業計画及び予算案 ・新役員選任
施設管理班	3月28日	コミュニティプラザ会議室	総会 ・前年度事業報告及び決算報告 ・新年度事業計画及び予算案 ・新役員選任
	4月26日 ～2月28日 全6回	シルバーワークプラザ	幹事会 ・総会準備 ・親睦会開催準備
庁舎班	4月20日	シルバーワークプラザ会議室	総会 ・前年度事業報告及び決算報 ・新年度事業計画及び予算案 ・新役員選任
交通専従員班	4月12日	コミュニティプラザ会議室	総会 ・前年度事業報告及び決算報告 ・新年度事業計画及び予算案 ・新役員選任
	8月19日	コミュニティプラザ会議室	研修会 ・講座「認知症サポーター養成講座」 講師　摂津市高齢介護課 参加者30名
放置自転車班	―	ワークプラザ会議室	役員会 ・前年度事業報告及び決算報告 ・新年度事業計画及び予算案 ・新役員選任 ※総会は書面評決
コミプラ班	3月28日	ワークプラザ会議室	・前年度事業報告及び決算報告 ・新年度事業計画及び予算案 ・新役員選任

地域連携等

	日　程	場　所	内　容　等
コミュニティプラザ施設運営連絡会議	4月9日 ～3月11日 全12回	コミュニティプラザ会議室	・摂津市施設管理公社、保健センター他の運営状況の共有 ・コミュニティプラザの施設改修工事 ・阪急摂津市駅の高架化工事等
摂津市人権協会	5月14日 7月9日 2月17日	市立コミュニティプラザコンベンションホール 摂津市役所301会議室 摂津市産業支援ルーム	・摂津市人権協会の活動、各種団体の活動報告 ・総会資料での承認事項確認 ・推進団体としての行動等、意見交換 ・人権何でも相談報告
世界人権宣言摂津連絡会議	5月24日 12月2日 12月7日	摂津市役所新館7階講堂 ＪＲ千里丘駅周辺 摂津市民文化ホール	総会 ・令和5年度活動報告 ・役員選任 ・令和6年度活動方針・事業計画 ・人権週間街頭啓発の開催予定 ・人権を考える市民のつどいの開催予定 ・認知症を人権からとらえた講演会とジャズ演奏 横浜鶴見リハビリテーション病院 院長　吉田　勝明氏
摂津地区人権推進企業連絡会	5月29日	市立コミュニティプラザ3階コンベンションホール	第1部 ・令和5年度事業報告 ・令和6年度事業計画 第2部 ・多様性時代を生きるための組織文化の形成～西成高校の再生とその軌跡～ 府立西成高等学校　校長　山田勝治氏
摂津市施設管理公社評議員会	6月20日	いきいきプラザ会議室	・令和5年度事業報告 ・令和6年度事業計画
摂津市社会福祉協議会評議員会	6月21日 ～3月19日 全3回	地域福祉活動支援センター	・新年度事業計画、予算の検討 ・理事選任
摂津まつり	8月3日 ～8月4日	青少年運動広場	・協賛金を支出
南千里丘夕涼み会	8月8日	コミュニティプラザ	・コミュニティプラザでのライブステージ、模擬店他を実施するイベントに参画
老人福祉大会作品展	9月12日 13日	市民文化ホール展示室	・作品展示会に手芸同好会が出展
摂津市商工会年賀交歓会	1月7日	コミュニティプラザコンベンションホール	・新年互例会、各種団体と交流

職員のスキルアップ

	日　程	場　　所	内　　容　　等
摂津市人権研修	7月18日	摂津市役所7階講堂	・人権問題の基本的な理解を行うとともに、人権の視点を持って、行政職員として相応しい姿勢を学ぶとともに、対応等における基本心得を習得、実務への反映を行う」 講師　摂津市人権啓発推進顧問 鷹家　誠治氏
カスタマー対応研修 （大阪府河北ブロック職員研修会）	7月26日	パナソニック京阪西三荘	・お客様電話対応の基本、クレーム対応 講師　パナソニック株式会社お客様相談部社員
労務管理研修	8月19日	摂津市役所7階講堂	・労務管理の基礎知識 ・職場における労務管理 ・病気休職等の対応 ㈱自然総研　西座　由紀氏
フリーランス新法対応システム操作説明会	10月16日	WorkVision（梅田スカイビル）	・シルバー業務システムへのデータ入力 ・帳票の出力
人権啓発研修 （事務局職員）	12月28日	センター事務所	・ビジネスと人権に関する指導原則 ・ＬＧＢＴ理解増進法 ・パワハラ ・カスハラ ※「企業人権協サポートセンター（大阪企業人権協議会）2024年11月・人権腕だめし」による
カスハラ対応研修	1月24日	摂津市役所7階講堂	・カスタマーハラスメントの定義並びに不当要求行為等の定義を理解し、チームで早期対応するための実践的な対応方法 結エデュケーション㈱　森田　壮氏

議案第２号　令和６年度決算報告について
①　決算報告について

収 支 計 算 書 （ 損 益 ベ ー ス ）

令和６年４月１日から令和７年３月３１日まで

（単位：円）

科目	予算額	決算額	差異
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
１．経常増減の部			
（1）経常収益			
受託事業収益	**524,030,172**	**539,652,513**	**△15,622,341**
受取配分金	462,870,172	462,870,172	0
受取材料費等	15,310,000	21,502,927	△6,192,927
受取事務費	45,850,000	55,279,414	△9,429,414
独自･企画提案事業収益	**2,150**	**0**	**2,150**
独自･企画提案事業受取配分金	1,000	0	1,000
独自･企画提案事業受取材料費	1,000	0	1,000
独自･企画提案事業受取事務費	150	0	150
労働者派遣事業等受託収益	**3,500,000**	**3,164,348**	**335,652**
労働者派遣事業受託収益	3,500,000	3,164,348	335,652
事業運営協力金収益	**3,438,000**	**3,648,203**	**△210,203**
事業運営協力金収益	3,438,000	3,648,203	△210,203
受取会費	**1,501,500**	**1,361,500**	**140,000**
正会員受取会費	1,500,000	1,361,500	138,500
特別会員受取会費	1,500	0	1,500
受取補助金等	**33,779,000**	**33,795,520**	**△16,520**
受取連合交付金	16,379,000	16,379,000	0
受取市（区）町村補助金	17,400,000	17,416,520	△16,520
雑収益	**30,000**	**55,445**	**△25,445**
受取利息	10,000	33,751	△23,751
雑収益	20,000	21,694	△1,694
経常収益計	**566,280,822**	**581,677,529**	**△15,396,707**
（2）経常費用			
事業費	**565,735,942**	**554,527,081**	**11,208,861**
支払配分金	462,870,172	462,870,172	0
支払材料費等	15,310,000	13,140,321	2,169,679
独自･企画提案事業支払配分金	1,000	0	1,000
独自･企画提案事業支払材料費	1,000	0	1,000
給料手当	45,494,554	43,078,238	2,416,316
法定福利費	7,746,306	7,157,039	589,267
退職給付費用	2,902,123	2,803,054	99,069
福利厚生費	327,600	27,759	299,841
旅費交通費	1,003,595	39,740	963,855
通信運搬費	1,436,899	825,094	611,805
減価償却費	1,743,125	1,626,225	116,900
消耗品費	877,500	472,661	404,839
修繕費	200,000	65,520	134,480
印刷製本費	620,900	452,562	168,338
光熱水料費	704,340	662,368	41,972
賃借料	3,555,822	3,151,014	404,808
保険料	2,560,000	2,452,940	107,060
諸謝金	830,000	16,000	814,000
租税公課	15,330,700	14,166,300	1,164,400
委託費	1,151,332	921,919	229,413
教材費	170,000	6,710	163,290

科目	予算額	決算額	差異
支払手数料	324,200	258,511	65,689
貸倒引当金繰入	105,000	105,000	0
貸倒損失	91,405	91,405	0
支払利息	115,369	115,369	0
雑費	263,000	21,160	241,840
管理費	**7,980,714**	**6,596,974**	**1,383,740**
給料手当	3,103,992	3,030,623	73,369
法定福利費	533,289	533,289	0
退職給付費用	257,061	253,692	3,369
福利厚生費	32,400	1,957	30,443
会議費	694,300	307,430	386,870
役員等旅費交通費	1,129,000	869,980	259,020
通信運搬費	230,001	63,147	166,854
減価償却費	160,835	160,835	0
印刷製本費	278,000	275,880	2,120
光熱水料費	69,660	65,482	4,178
賃借料	263,898	179,420	84,478
諸謝金	100,000	0	100,000
支払負担金	835,000	733,000	102,000
委託費	113,868	90,179	23,689
支払手数料	2,000	330	1,670
支払利息	11,410	11,410	0
雑費	166,000	20,320	145,680
経常費用計	**573,716,656**	**561,124,055**	**12,592,601**
評価損益等調整前当期経常増減額	**△7,435,834**	**20,553,474**	**△27,989,308**
当期経常増減額	**△7,435,834**	**20,553,474**	**△27,989,308**
2．経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
(2) 経常外費用			
他会計振替前当期一般正味財産増減額	**△7,435,834**	**20,553,474**	**△27,989,308**
当期一般正味財産増減額	**△7,435,834**	**20,553,474**	**△27,989,308**
一般正味財産期首残高	**96,534,935**	**96,534,935**	**0**
一般正味財産期末残高	**89,099,101**	**117,088,409**	**△27,989,308**
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
Ⅲ 正味財産期末残高	**89,099,101**	**117,088,409**	**△27,989,308**

収支計算書に対する注記

1．投資活動及び財務活動に関する実績

	予算額	決算額	差異
【投資活動収支の部】			
〈投資活動収入〉			
〈投資活動支出〉			
特定資産取得支出	**6,045,324**	**6,045,324**	**0**
退職給付引当資産取得支出	1,045,324	1,045,324	0
インボイス対応資金積立資産取得支出	5,000,000	5,000,000	0
【財務活動収支の部】			
〈財務活動収入〉			
〈財務活動支出〉			
リース債務返済支出	**1,781,941**	**1,781,941**	**0**
リース債務返済支出	1,781,941	1,781,941	0

貸借対照表

令和７年３月３１日現在

（単位：円）

科目	当年度	前年度	増減
Ⅰ 資産の部			
１．流動資産			
現金預金	77,027,273	70,418,681	6,608,592
未収金	60,339,220	51,127,214	9,212,006
前払金	461,611	39,560	422,051
仮払金	1,980	0	1,980
流動資産合計	**137,830,084**	**121,585,455**	**16,244,629**
２．固定資産			
（1）基本財産			
（2）特定資産			
退職給付引当資産	25,150,186	24,104,862	1,045,324
減価償却引当資産	266,614	266,614	0
インボイス対応資金積立資産	31,000,000	26,000,000	5,000,000
特定資産合計	**56,416,800**	**50,371,476**	**6,045,324**
（3）その他固定資産			
建物	1	1	0
什器備品	2	2	0
リース資産	3,574,120	5,361,180	△1,787,060
その他固定資産合計	**3,574,123**	**5,361,183**	**△1,787,060**
固定資産合計	**59,990,923**	**55,732,659**	**4,258,264**
資産合計	**197,821,007**	**177,318,114**	**20,502,893**
Ⅱ 負債の部			
１．流動負債			
未払金	40,074,838	40,789,713	△714,875
前受金	120,000	0	120,000
預り金	663,415	720,629	△57,214
未払消費税	7,936,200	6,770,500	1,165,700
短期リース債務	1,829,233	1,781,941	47,292
賞与引当金	2,815,732	2,635,807	179,925
貸倒引当金	106,500	114,000	△7,500
流動負債合計	**53,545,918**	**52,812,590**	**733,328**
２．固定負債			
退職給付引当金	25,150,186	24,104,862	1,045,324
長期リース債務	2,036,494	3,865,727	△1,829,233
固定負債合計	**27,186,680**	**27,970,589**	**△783,909**
負債合計	**80,732,598**	**80,783,179**	**△50,581**
Ⅲ 正味財産の部			
１．指定正味財産			
２．一般正味財産	**117,088,409**	**96,534,935**	**20,553,474**
（うち特定資産への充当額）	**(31,266,614)**	**(26,266,614)**	**(5,000,000)**
正味財産合計	**117,088,409**	**96,534,935**	**20,553,474**
負債及び正味財産合計	**197,821,007**	**177,318,114**	**20,502,893**

正味財産増減計算書

令和６年４月１日から令和７年３月３１日まで

（単位：円）

科目	当年度	前年度	増減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
１．経常増減の部			
（1）経常収益			
受託事業収益	**539,652,513**	**521,177,865**	**18,474,648**
受取配分金	462,870,172	460,644,405	2,225,767
受取材料費等	21,502,927	15,944,531	5,558,396
受取事務費	55,279,414	44,588,929	10,690,485
独自・企画提案事業収益	**0**	**0**	**0**
労働者派遣事業等受託収益	**3,164,348**	**3,289,188**	**△124,840**
労働者派遣事業受託収益	3,164,348	3,289,188	△124,840
事業運営協力金収益	**3,648,203**	**3,667,418**	**△19,215**
事業運営協力金収益	3,648,203	3,667,418	△19,215
受取会費	**1,361,500**	**1,420,000**	**△58,500**
正会員受取会費	1,361,500	1,418,500	△57,000
特別会員受取会費	0	1,500	△1,500
受取補助金等	**33,795,520**	**35,906,620**	**△2,111,100**
受取連合交付金	16,379,000	17,734,000	△1,355,000
受取市（区）町村補助金	17,416,520	18,172,620	△756,100
雑収益	**55,445**	**34,382**	**21,063**
受取利息	33,751	808	32,943
雑収益	21,694	33,574	△11,880
経常収益計	**581,677,529**	**565,495,473**	**16,182,056**
（2）経常費用			
事業費	**554,527,081**	**546,633,004**	**7,894,077**
支払配分金	462,870,172	460,644,405	2,225,767
支払材料費等	13,140,321	14,024,885	△884,564
給料手当	43,078,238	41,536,789	1,541,449
法定福利費	7,157,039	7,181,276	△24,237
退職給付費用	2,803,054	3,244,613	△441,559
福利厚生費	27,759	40,083	△12,324
旅費交通費	39,740	45,220	△5,480
通信運搬費	825,094	920,004	△94,910
減価償却費	1,626,225	1,626,225	0
消耗品費	472,661	666,889	△194,228
修繕費	65,520	0	65,520
印刷製本費	452,562	160,644	291,918
光熱水料費	662,368	632,786	29,582
賃借料	3,151,014	3,210,196	△59,182
保険料	2,452,940	2,443,670	9,270
諸謝金	16,000	21,000	△5,000
租税公課	14,166,300	8,597,500	5,568,800
委託費	921,919	1,056,272	△134,353
教材費	6,710	4,125	2,585
支払手数料	258,511	261,221	△2,710

科目	当年度	前年度	増減
貸倒引当金繰入	105,000	114,000	△9,000
貸倒損失	91,405	0	91,405
支払利息	115,369	157,293	△41,924
雑費	21,160	43,908	△22,748
管理費	**6,596,974**	**6,683,838**	**△86,864**
給料手当	3,030,623	3,042,014	△11,391
法定福利費	533,289	556,900	△23,611
退職給付費用	253,692	297,283	△43,591
福利厚生費	1,957	2,866	△909
会議費	307,430	424,199	△116,769
役員等旅費交通費	869,980	770,000	99,980
通信運搬費	63,147	54,864	8,283
減価償却費	160,835	160,835	0
印刷製本費	275,880	277,200	△1,320
光熱水料費	65,482	62,560	2,922
賃借料	179,420	178,640	780
支払負担金	733,000	735,000	△2,000
委託費	90,179	72,285	17,894
支払手数料	330	0	330
支払利息	11,410	15,556	△4,146
雑費	20,320	33,636	△13,316
経常費用計	**561,124,055**	**553,316,842**	**7,807,213**
評価損益等調整前当期経常増減額	**20,553,474**	**12,178,631**	**8,374,843**
当期経常増減額	**20,553,474**	**12,178,631**	**8,374,843**
2．経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
退職給付引当金戻入	0	0	0
経常外収益計	**0**	**0**	**0**
(2) 経常外費用			
経常外費用計	**0**	**0**	**0**
当期経常外増減額	**0**	**0**	**0**
当期一般正味財産増減額	**20,553,474**	**12,178,631**	**8,374,843**
一般正味財産期首残高	**96,534,935**	**84,356,304**	**12,178,631**
一般正味財産期末残高	**117,088,409**	**96,534,935**	**20,553,474**
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
Ⅲ 正味財産期末残高	**117,088,409**	**96,534,935**	**20,553,474**

正味財産増減計算書内訳表

令和６年４月１日から令和７年３月３１日まで

（単位：円）

科目	公益目的事業会計 シルバー人材センター事業	法人会計	合計
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
１．経常増減の部			
（1）経常収益			
受託事業収益	**533,736,289**	**5,916,224**	**539,652,513**
受取配分金	462,870,172	0	462,870,172
受取材料費等	21,502,927	0	21,502,927
受取事務費	49,363,190	5,916,224	55,279,414
労働者派遣事業等受託収益	**3,164,348**	**0**	**3,164,348**
労働者派遣事業受託収益	3,164,348	0	3,164,348
事業運営協力金収益	**3,648,203**	**0**	**3,648,203**
事業運営協力金収益	3,648,203	0	3,648,203
受取会費	**680,750**	**680,750**	**1,361,500**
正会員受取会費	680,750	680,750	1,361,500
特別会員受取会費	0	0	0
受取補助金等	**33,795,520**	**0**	**33,795,520**
受取連合交付金	16,379,000	0	16,379,000
受取市（区）町村補助金	17,416,520	0	17,416,520
雑収益	**55,445**	**0**	**55,445**
受取利息	33,751	0	33,751
雑収益	21,694	0	21,694
経常収益計	**575,080,555**	**6,596,974**	**581,677,529**
（2）経常費用			
事業費	**554,527,081**		**554,527,081**
支払配分金	462,870,172		462,870,172
支払材料費等	13,140,321		13,140,321
給料手当	43,078,238		43,078,238
法定福利費	7,157,039		7,157,039
退職給付費用	2,803,054		2,803,054
福利厚生費	27,759		27,759
旅費交通費	39,740		39,740
通信運搬費	825,094		825,094
減価償却費	1,626,225		1,626,225
消耗品費	472,661		472,661
修繕費	65,520		65,520
印刷製本費	452,562		452,562
光熱水料費	662,368		662,368
賃借料	3,151,014		3,151,014
保険料	2,452,940		2,452,940
諸謝金	16,000		16,000
租税公課	14,166,300		14,166,300
委託費	921,919		921,919
教材費	6,710		6,710
支払手数料	258,511		258,511

科目	公益目的事業会計 シルバー人材センター事業	法人会計	合計
貸倒引当金繰入	105,000		105,000
貸倒損失	91,405		91,405
支払利息	115,369		115,369
雑費	21,160		21,160
管理費		**6,596,974**	**6,596,974**
給料手当		3,030,623	3,030,623
法定福利費		533,289	533,289
退職給付費用		253,692	253,692
福利厚生費		1,957	1,957
会議費		307,430	307,430
役員等旅費交通費		869,980	869,980
通信運搬費		63,147	63,147
減価償却費		160,835	160,835
印刷製本費		275,880	275,880
光熱水料費		65,482	65,482
賃借料		179,420	179,420
支払負担金		733,000	733,000
委託費		90,179	90,179
支払手数料		330	330
支払利息		11,410	11,410
雑費		20,320	20,320
経常費用計	**554,527,081**	**6,596,974**	**561,124,055**
評価損益等調整前当期経常増減額	**20,553,474**	**0**	**20,553,474**
当期経常増減額	**20,553,474**	**0**	**20,553,474**
2．経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	**0**	**0**	**0**
(2) 経常外費用			
経常外費用計	**0**	**0**	**0**
当期経常外増減額	**0**	**0**	**0**
他会計振替前当期一般正味財産増減額	**20,553,474**	**0**	**20,553,474**
当期一般正味財産増減額	**20,553,474**	**0**	**20,553,474**
一般正味財産期首残高		**0**	**96,534,935**
一般正味財産期末残高		**0**	**117,088,409**
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
Ⅲ 正味財産期末残高		**0**	**117,088,409**

財　産　目　録

令和７年３月３１日現在

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
（流動資産）	現金預金			
	現　　金	手元保管	運転資金として	66,841
	普通預金	北大阪農協　中支店	運転資金として	63,956,703
		北大阪農協　南支店	運転資金として	2,393,201
		三菱ＵＦＪ銀行　茨木支店	運転資金として	2,330,587
		関西みらい銀行　千里丘駅前支店	運転資金として	4,083
		りそな銀行　千里丘支店	運転資金として	3,376,459
		ゆうちょ銀行	運転資金として	4,899,399
			＜現金預金計＞	77,027,273
	未収金	摂津市他 272件	シルバー事業及び労働者派遣事業の料金等である。	60,339,220
	その他の流動資産			
	仮払金	JR西日本	外部会議出席に係る旅費仮払	1,980
	前払金	社会福祉法人摂津市社会福祉協議会他7件	シルバー事業にかかる翌事業年度の移送中事故傷害保険料及び会議室借料である。	461,611
			＜その他の流動資産計＞	463,591
流動資産合計				**137,830,084**
（固定資産）				
特定資産	退職給付引当資産	北大阪農協　南支店 定期預金	職員退職給付引当金見合の引当資産として管理している。	25,150,186
	減価償却引当資産	北大阪農協　南支店 定期預金	建物および什器備品に対応する引当資産として管理している。	266,614
	インボイス対応資金積立資産	北大阪農協　南支店 定期預金	インボイス制度の施行に備え、消費税納税額の増化見込額を積み立てる。（特定費用準備資金）	31,000,000
			＜特定資産計＞	56,416,800
その他固定資産	建物	大阪府摂津市学園町 １－４－１　駐輪場	（共用財産）	1
		鉄骨波板屋根	うち公益目的保有財産91%	1
			うち管理目的の財源として使用する財産9%	0
	什器備品	大阪府摂津市学園町 １－４－１　研修室	（共用財産）	1
		ダイキンエアコン1台	うち公益目的保有財産91%	1
			うち管理目的の財源として使用する財産9%	0
		大阪府摂津市学園町 １－４－１　旧事務室	（公益目的保有財産）	1
		ダイキンエアコン1台		
	リース資産	大阪府摂津市南千里丘 ５－３５	（共用財産）	3,574,120
		㈱WorkVisionOAｼｽﾃﾑ	うち公益目的保有財産91%	3,252,450
			うち管理目的の財源として使用する財産9%	321,670
			＜その他固定資産計＞	3,574,123
固定資産合計				**59,990,923**
		うち引当資産		56,416,800
		うち公益目的保有財産		3,252,453
		うち管理目的の財源として使用する財産		321,670
資　産　合　計				**197,821,007**
（流動負債）				
	未払金	会員　586名	シルバー事業にかかる3月分配分金	38,123,241
		Amazon他　11件	シルバー事業及び管理目的事業に使用する材料品、消耗品購入等の未払額	1,951,597
			＜未払金計＞	40,074,838
	前受金	会員80名	令和7年度分会費の前受である。	120,000
	預り金	役職員他	社会保険料、源泉所得税、住民税である。	663,415
	未払消費税		消費税の未払額である。	7,936,200
	その他の流動負債			
	短期リース債務	東芝ﾘｰｽ	OA機器及びｼﾙﾊﾞｰｼｽﾃﾑのﾘｰｽ料のうち支払期日到来が１年以内のものである。	1,829,233
	賞与引当金	職員8名分	６月支払予定賞与の当期計上分である。	2,815,732
	貸倒引当金	会費71名分	回収不能見込み額を計上している。	106,500
			＜その他の流動負債計＞	4,751,465
流動負債合計				**53,545,918**
（固定負債）				
	退職給付引当金	職員分	シルバー事業及び管理目的の業務に従事する職員の退職給付金の引当金	25,150,186
	長期リース債務	東芝ﾘｰｽ	OA機器及びｼﾙﾊﾞｰｼｽﾃﾑのﾘｰｽ料のうち支払期日到来が１年超のものである。	2,036,494
固定負債合計				**27,186,680**
負　債　合　計				**80,732,598**
正　味　財　産				**117,088,409**

財務諸表に対する注記

1．　重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産（リース資産を除く）について、定額法により直接減価償却を実施している。リース資産について、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法により減価償却を実施している。

(2) 引当金の計上方法

・退職給付引当金は、期末退職給付の要支給額に相当する金額から中小企業退職金共済給付額を控除した金額を計上している。

・賞与引当金は、令和7年6月の賞与支払予定額のうち、1月から3月に対応する額を計上している

・貸倒引当金は、期末日現在の未収金残高のうち回収不能と見込まれている額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は税込方式によっている。

2．　基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。　(単位：円)

科目	前期残高	当期増加額	当期減少額	当期残高
特定資産				
退職給付引当資産	24,104,862	1,045,324	0	25,150,186
減価償却引当資産	266,614	0	0	266,614
ｲﾝﾎﾞｲｽ対応資金積立資産	26,000,000	5,000,000	0	31,000,000
合計	50,371,476	6,045,324	0	56,416,800

3．　基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。　(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	25,150,186	(0)	(0)	(25,150,186)
減価償却引当資産	266,614	(0)	(266,614)	(0)
ｲﾝﾎﾞｲｽ対応資金積立資産	31,000,000	(0)	(31,000,000)	(0)
合計	56,416,800	0	31,266,614	25,150,186

4．　固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	301,790	301,789	1
什器備品	915,735	915,733	2
リース資産	8,935,300	5,361,180	3,574,120
合計	10,152,825	6,578,702	3,574,123

5．　補助金等の内訳並びに交付者、当期の交付額及び返還額

補助金等の内訳並びに交付者、当期の交付額及び返還額は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
高年齢者就業機会確保事業費等補助金	連合会	―	16,379,000	16,379,000	―	―
シルバー人材センター運営費等補助金	摂津市	―	17,416,520	17,416,520	―	―
合　計		―	33,795,520	33,795,520	―	

附属明細書

１．基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記「２．基本財産及び特定資産の増減及びその残高」に記載のとおりであるため、省略している。

２．引当金の明細

（単位：円）

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	24,104,862	1,045,324	0	0	25,150,186
賞与引当金	2,635,807	2,815,732	2,635,807	0	2,815,732
貸倒引当金	114,000	105,000	112,500	0	106,500

令和７年４月18日

公益社団法人摂津市シルバー人材センター　御中

衣目公認会計士・税理士事務所

公認会計士・税理士　衣　目　成　雄

計算書類等の確認について

令和６年度(令和６年４月１日から令和７年３月31日まで)における公益社団法人摂津市シルバー人材センターの計算書類等(貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記及び財産目録)について、衣目公認会計士・税理士事務所が公益法人会計基準(改正　平成21年10月16日・内閣府公益認定等委員会)に準拠して作成されていることを確認しました。

議案第２号－②　監査報告について

監 査 報 告 書

１．監査の方法及びその内容

私ども監事は、令和６年４月１日から令和７年３月３１日までの事業年度における公益社団法人摂津市シルバー人材センターの収支及び財産の状況並びに理事の職務執行の状況を監査するため、理事及び使用人等と意思の疎通を図り、情報の収集及び監査の環境整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等から財産の状況及び職務執行に関する報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書））及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

２．監査意見

（１）事業報告書及びその附属明細書は法令及び定款に従い法人の状況を正しく表示しているものと認めます。

（２）計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

（３）理事の職務執行に関する不正の行為又は法令及び定款に違反する重大な事実は認められません。

令和７年４月２２日

公益社団法人
摂津市シルバー人材センター

監　事　元廣光一

監　事　柳瀬哲宏

議案第３号

公益社団法人摂津市シルバー人材センター

役員の選任について

公益社団法人摂津市シルバー人材センター（高齢者生きがい公社）定款第２３条の規定に基づき、役員候補者名簿から役員の選任を求める。

令和７年５月３０日提出

公益社団法人
摂津市シルバー人材センター
理事長　山田　定

理由

理事１名の辞任に伴い、公益社団法人摂津市シルバー人材センター（高齢者生きがい公社）定款第２３条の定めにより、役員の選任を求めるもの。

役員候補者名簿

役職	氏名	地区	備考
理事候補	橋本　英樹	摂津市南千里丘	新任

（参考・退任）

候補	候補	地区	備考
理事	井口　久和	摂津市南千里丘	

議案第４号

公益社団法人摂津市シルバー人材センター

会費規程の一部改正について

公益社団法人摂津市シルバー人材センター会費規程の一部を改正する規則について、次のとおり制定する。

令和７年５月３０日提出

公益社団法人
摂津市シルバー人材センター
理事長　山田　定

理由

新入会員の初年度年会費の見直しにより負担軽減を行い、新入会員増加を図るため。

＜現行＞

別表２

種別	入会月	４月から１２月	１月から３月
正会員及び特別会員	会費の額	年額１,５００円	年額５００円
賛助会員		１口５，０００円	

ただし、３月１５日以降に入会する場合は、会費を免除する。

＜改正＞

別表２

種別	入会月	４～９月	１０～１２月	１～３月
正会員及び特別会員	会費の額	１，５００円	１，０００円	５００円
賛助会員		１口５，０００円		

ただし、３月１５日以降に入会する場合は、会費を免除する。

附則

この規程は、令和７年６月１日から施行する。

報告第１号

２０２５(令和７)年度　事業計画書

令和６年にフリーランス保護法の施行を受け、センターは令和７年４月から市との請負契約を包括契約に切換えてまいります。これは、包括契約がインボイスで生じた消費税の負担をお客様に転嫁する契約となるため、インボイスの影響を受けない市との契約において実施するものです。

民間との請負契約については、お客様に十分な説明を行い、ご理解が得られたところから順に包括契約への移行を進めてまいります。また、包括契約によるシルバー離れを食い止めるため、お客様に質の高いサービスを提供し、お客様の満足度を高めてまいります。しかし、現状は就業期間の長い会員の高齢化が進み、業務の継続性を不安視する声が増えおります。そこで、会員配置を現状より余裕のある配置に見直し、不測の事態に備えるとともに、新規会員の獲得と後継者の育成に注力し、長期就業会員の増加や高齢化の食い止めを図ってまいります。お客様に安心と満足をお届けできるよう、また、会員の就労確保とセンター事業の継続につなげられるよう、センターの存亡をかけて以下の計画を実施してまいります。

１．運営の基本方針

（１）会員の拡大

（２）就業機会の拡大

（３）普及啓発活動の推進

（４）安全就業・適正就業の推進

（５）組織体制の活性化

２．事業の実施計画

（１）　会員の拡大

（ア）女性会員の拡大

女性会員向けの就業開拓とイベントを活用した交流を促進し、女性会員の退会防止と新規獲得を目指します。

（イ）未納・未就業退会者の抑制

年会費未納会員及び未就業会員との接触機会を増やします。未就業会員には、就業の希望条件や健康状態などをきめ細かに聞き取り、就業機会のマッチングに努めます。会費未納会員には、現況把握とマッチングを行って退会抑制を図ります。

（ウ）ホームページ等の機能強化

ホームページ、公式ＬＩＮＥを活用し、街の美化活動（清掃ボランティア）や講習会、同好会活動などを広く発信し、センターの認知度向上を図ります。

ホームページ等から緊急事態の通報、行事・研修等の案内、入会申込などが行えるように機能を強化し、利便性の向上を図ります。

（エ）厚生会活動の充実

同好会への活動助成や福利厚生事業の充実を図り、会員の活動・就業意欲の向上と交流機会の拡大を目指します。

（２） 就業機会の拡大

（ア）就業定数の見直しと就業会員選出の適性化

後継者の確保と就業機会の拡大を目的に、会員の就業ニーズに合わせて定数増の見直しを行います。リーダー及び班長は後進の育成に努めて、事業が安定継続できるようにします。

定数増となる就業先や新規受注の就業先へ紹介する会員の選出には、会員就業規則と安全・適正就業部会での申し合わせに沿って、会員の希望や能力に加えてセンターへの貢献度なども選考の基準として、会員の努力や貢献が報われるように適正な配置に取り組みます。

（イ）未就業会員の活用

就業先を自ら開拓した未就業会員への報酬制度の創設に取り組み、未就業会員の削減と新規就業の開拓を目指します。

（ウ）就業情報の提供

ホームページ、会員クラウドサービス、公式ＬＩＮＥ等を活用し、タイムリーかつ広範囲に就業情報を提供できる環境を整備します。

（エ）フリーランス保護法への対応

フリーランス保護法が施行され、新たな包括契約に移行すると、センターを利用されるお客様は取引に係る消費税の仕入控除が認められなくなり、発注が敬遠される恐れがあります。

既存のお客様、新規のお客様には、法の趣旨を十分に説明して円滑な移行を図ります。また業務内容に応じて、労働者派遣事業への切り替えを行います。

（３） 普及啓発活動の推進

（ア）センターの認知度向上

北摂地域のセンターが共同で開催する「大シ協北部ブロックフェスティバル」に参画します。

センターの組織力強化を目指して、既存の行事の充実と新たに「文化祭（仮称）」の開催を通して、コロナ禍で低下した行事参加率の回復を図ります。また、同好会活動を支援して活性化に取り組み、センターの認知度アップを図ります。

（イ）ホームページ等の充実

会員クラウドサービスとセンターの公式ＬＩＮＥに新たな機能を追加して、利便性の向上と普及啓発の充実を図ります。

これまでのホームページや公式ＬＩＮＥの活用に加えて、ＳＮＳを活用して会員、役職員、市民が交流できる場づくりに取り組みます。

（ウ）地域貢献活動の推進

センターは地域貢献団体として、地域の行事や行政の会議等へ参画するほか、地域でのボランティア活動を通じて、市が掲げる共働のまちづくりを推進します。

また、センター会員が、就業や個々の活動を通じて地域社会の一員として社会参加し、センターの基本理念、「自主・自立、共働・共助」が実践できるよう働きかけます。

（エ）生きがいづくりの推進

地域社会でいきいきと働くこと、仲間と触れ合って楽しく活動すること、そして地域のお役に立つことで得られる充実感は何物にも代えがたく、その役割を担えるよう、センターは高年齢者の生きがいづくりを進めます。

（４）　安全就業・適正就業の推進

（ア）安全就業の推進

安全パトロールやリーダー研修などの機会を通じて、安全点検の励行、安全意識の高揚を会員に働きかけるとともに、安全確保に必要な備品の配備と点検に注力し、事故ゼロを目指します。

昨年度から企画した中堅会員研修は引き続き実施し、会員の接遇スキル向上を図り、お客様の満足度向上に繋げます。

（イ）適正就業の推進

適正就業ガイドラインを用いて会員研修や事業所訪問を実施し、会員やお客様に適正就業の実践を働きかけます。また、ガイドラインに反する行為が認められかつ改善がなされない場合は、業務停止等の措置を取り、適正就業の確保を図ります。

（ウ）就業環境の整備

就業会員の高年齢化を見据え、体力面で無理なく働き続けられる就業先の確保

と提供に向けた就業環境の整備に取り組みます。

（エ）長期就業の解消

就業期間の長い会員の増加と高齢化が進むにつれ、業務の継続性を不安視するお客様の声が増えてきました。不測の事態により欠員が生じて、お客様にご迷惑をお掛けすることがあってはならず、業務を継続させるための後継者育成は喫緊の課題となっています。

会員就業規則他の趣旨を会員に周知し、異動を働きかけて就業体制の強化を図ります。また、就業年限を迎えた後も就業を希望する会員には、その希望に沿った就業先の提供に努めます。

（５） 組織体制の活性化

（ア）専門部会の活性化

事業計画を効率的・効果的に実施するために設置された専門部会、委員会等の委員構成に偏り等が生じないよう配置や選考に配慮し、組織体制の強化を図ります。また、女性会員の拡大に取り組む女性部会の活動を引き続き支援するほか、事業計画を推進する専門部会の活動を支援し、その活性化を図ります。

（イ）職域班・地域班の活性化

会員の親睦と相互連携のほか、就業上の課題解決や事業の円滑な推進などを目的に職種別又はグループ別に編成された職域班の活動を支援します。

会員の住居別に編成された地域班では、地区長の高齢化が進んでいるため、地区長の活動を補佐する副地区長の配置を増やし、負担の軽減を図ります。地域の会員には、地域班活動への理解を深めるよう広報に努め、地区担当理事とともに活動の活性化に取り組みます。

（ウ）デジタル化の推進

業務の効率化と経費の削減が見込める業務のデジタル化に取り組み、新規事業に携わる人材と予算の確保を図ります。また、会員クラウドサービスやセンター公式ＬＩＮＥなどの利便性向上と取扱情報の充実を図り、利用会員の拡大を目指します。

（エ）経営基盤の強化

諸物価が高騰する中、インボイスで生じた消費税をセンターが負担し続けることは、センターの財政を圧迫し事業運営に支障が出るため、お客様に一定の負担を求めることとします。

３．数値目標

（１） 会員数（人）

	2025年度（目標）	2024年度（実績見込）	2024年度（目標）
会　　員	920	905	1,040

（２）契約件数（件）

	2025年度（目標）	2024年度（実績見込）	2024年度（目標）
受託事業	303	300	500
派遣事業	64	60	130
計	367	360	630

（３）契約金額（千円）

	2025年度（目標）	2024年度（実績見込）	2024年度（目標）
受託事業	541,000	540,000	532,000
派遣事業	35,000	34,000	64,000
計	576,000	574,000	596,000

収支予算書

令和７年４月１日から令和８年３月３１日まで

（単位：円）

科目	予算額	前年度予算額	差異	備考
Ⅰ　一般正味財産増減の部				
１．経常増減の部				
（1）経常収益				
受託事業収益	**539,000,000**	**519,666,000**	**19,334,000**	
受取配分金	475,000,000	458,506,000	16,494,000	6年度実績見込額から算出
受取材料費等	17,000,000	15,310,000	1,690,000	6年度実績見込額から算出
受取事務費	47,000,000	45,850,000	1,150,000	6年度実績見込額から算出
独自･企画提案事業収益	**2,150**	**2,150**	**0**	
受取配分金	1,000	1,000	0	6年度実績見込額から算出
受取材料費等	1,000	1,000	0	6年度実績見込額から算出
受取事務費	150	150	0	6年度実績見込額から算出
労働者派遣事業等受託収益	**3,500,000**	**3,500,000**	**0**	
労働者派遣事業等受託収益	3,500,000	3,500,000	0	6年度実績見込額から算出
事業運営協力金収益	**3,560,000**	**3,438,000**	**122,000**	
事業運営協力金収益	3,560,000	3,438,000	122,000	事業運営協力金
受取会費	**1,501,500**	**1,501,500**	**0**	
正会員受取会費	1,500,000	1,500,000	0	正会員1,０００名分
特別会員受取会費	1,500	1,500	0	特別会員1名分
受取補助金等	**33,403,000**	**33,779,000**	**△376,000**	
受取連合交付金	16,003,000	16,379,000	△376,000	国補助金
受取市（区）町村補助金	17,400,000	17,400,000	0	摂津市補助金
雑収益	**40,000**	**30,000**	**10,000**	
受取利息	35,000	10,000	25,000	預金利息
雑収益	5,000	20,000	△15,000	刈払機刃売却等
経常収益計	**581,006,650**	**561,916,650**	**19,090,000**	
（2）経常費用				
事業費	**586,906,677**	**561,371,770**	**25,534,907**	
支払配分金	475,000,000	458,506,000	16,494,000	6年度実績見込額から算出
支払材料費等	17,000,000	15,310,000	1,690,000	6年度実績見込額から算出
独自･企画提案事業支払配分金	1,000	1,000	0	6年度実績見込額から算出
独自･企画提案事業支払材料費等	1,000	1,000	0	6年度実績見込額から算出
給料手当	46,537,405	45,494,554	1,042,851	職員10名　公益事業分
法定福利費	7,416,086	7,746,306	△330,220	社会保険料他
退職給付費用	4,421,875	2,902,123	1,519,752	退職金共済掛金、積立分
福利厚生費	327,600	327,600	0	健康診断費用等
旅費交通費	1,200,000	1,200,000	0	出張旅費
通信運搬費	1,482,899	1,436,899	46,000	電話代、配布料等
減価償却費	1,793,225	1,743,125	50,100	リース資産他減価償却
消耗品費	881,100	877,500	3,600	ガソリン代、事務用品等
修繕費	4,200,000	200,000	4,000,000	ワークプラザ修繕他
印刷製本費	626,500	620,900	5,600	宣伝入り封筒他
光熱水料費	704,340	704,340	0	電気、ガス、水道料等
賃借料	4,143,181	3,555,822	587,359	OA機器、車両リース料他
保険料	2,660,000	2,560,000	100,000	団体傷害保険料他
諸謝金	830,000	830,000	0	研修講師謝礼等
租税公課	15,660,000	15,330,700	329,300	消費税、印紙税
委託費	1,151,332	1,151,332	0	公認会計士事務所他
教材費	170,000	170,000	0	講習テキスト代
支払手数料	363,800	324,200	39,600	振込手数料他

科目	予算額	前年度予算額	差異	備考
支払利息	72,334	115,369	△43,035	リース会計支払利息
雑費	263,000	263,000	0	諸雑費
管理費	**8,879,488**	**7,980,714**	**898,774**	
給料手当	3,462,645	3,108,081	354,564	職員等7名 法人管理分
法定福利費	564,229	529,200	35,029	社会保険料他
退職給付費用	416,499	257,061	159,438	退職金共済掛金、積立分
福利厚生費	32,400	32,400	0	健康診断費用等
会議費	694,300	694,300	0	総会、理事会費用他
役員等旅費交通費	1,381,000	1,129,000	252,000	役員費用弁償
通信運搬費	260,001	230,001	30,000	電話代、配布料等
減価償却費	160,835	160,835	0	リース資産減価償却
印刷製本費	350,000	278,000	72,000	総会議案書印刷費
光熱水料費	69,660	69,660	0	電気、ガス、水道料等
賃借料	263,898	263,898	0	OA機器、車両リース料他
諸謝金	100,000	100,000	0	役員新任研修
支払負担金	835,000	835,000	0	上部団体年会費他
委託費	113,868	113,868	0	公認会計士事務所他
支払手数料	2,000	2,000	0	負担金等振込手数料
支払利息	7,153	11,410	△4,257	リース会計支払利息
雑費	166,000	166,000	0	諸雑費
経常費用計	**595,786,165**	**569,352,484**	**26,433,681**	
評価損益等調整前当期経常増減額	**△14,779,515**	**△7,435,834**	**△7,343,681**	
当期経常増減額	**△14,779,515**	**△7,435,834**	**△7,343,681**	
2．経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
(2) 経常外費用				
他会計振替額	0	0		
当期一般正味財産増減額	**△14,779,515**	**△7,435,834**	**△7,343,681**	
一般正味財産期首残高	**117,088,409**	**96,534,935**	**20,553,474**	
一般正味財産期末残高	**102,308,894**	**89,099,101**	**13,209,793**	
Ⅱ 指定正味財産増減の部	**0**	**0**	**0**	
Ⅲ 正味財産期末残高	**102,308,894**	**89,099,101**	**13,209,793**	

収支予算書に対する注記

１．投資活動及び財務活動に関する見込

科目	予算額	前年度予算額	差異	備考
【投資活動収支の部】				
〈投資活動収入〉				
〈投資活動支出〉				
固定資産取得支出	**1,000,000**	**0**	**1,000,000**	
什器備品購入支出	1,000,000	0	1,000,000	
特定資産取得支出	**7,580,094**	**6,045,324**	**1,534,770**	
退職給付引当資産取得支出	2,580,094	1,045,324	1,534,770	プロパー職員5名分
インボイス対応資金積立資産取得支出	5,000,000	5,000,000	0	インボイス対応資金積立
【財務活動収支の部】				
〈財務活動収入〉				
〈財務活動支出〉				
リース債務返済支出	**1,829,233**	**1,781,941**	**47,292**	
リース債務返済支出	1,829,233	1,781,941	47,292	パソコン一式リース料支払額

２．借入金限度額 １０，０００，０００円

３．受取配分金及び受取材料費等の増加に連動する支払（支払配分金及び支払材料費等）に限り予算を超えて執行することができる。

安全は、みんなの願い

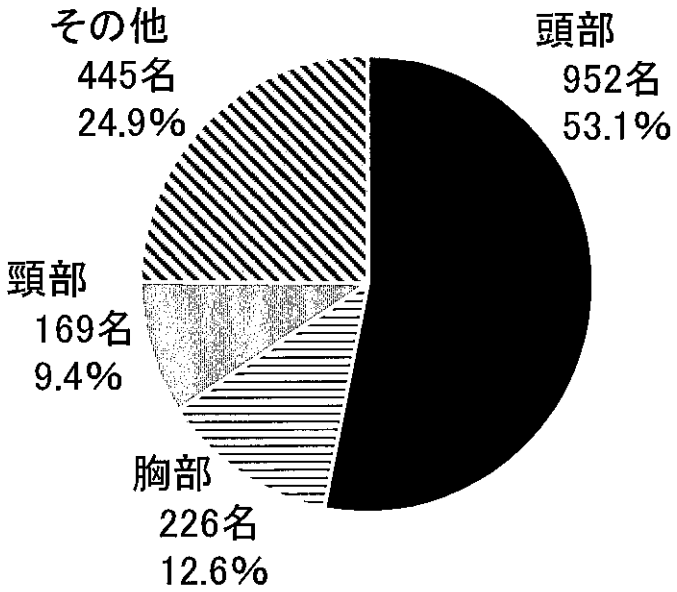
”みんなで協力し、
事故ゼロを達成しましょう！”

自転車安全利用五則

1、自転車は車道の左側を通行
2、交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
3、夜間はライトを点灯
4、飲酒運転は禁止
5、ヘルメットを着用

自転車乗用中死者の損傷主部位

致命傷の部位 （令和2～6年の計）



	人員	割合
頭部	952名	53.1%
胸部	226名	12.6%
頸部	169名	9.4%
その他	445名	24.9%
計	1,792名	－

摂津市シルバー　安全・適正就業部会より

1、自転車保険（個人賠償責任保険）に加入
2、就業時のバイクやマイカー使用は禁止
3、ルール違反を見かけたらその場で注意、センターへも報告